

駐車中も走行中も確実に記録する カーセキュリティー & ドライブレコーダー

車載監視カメラ

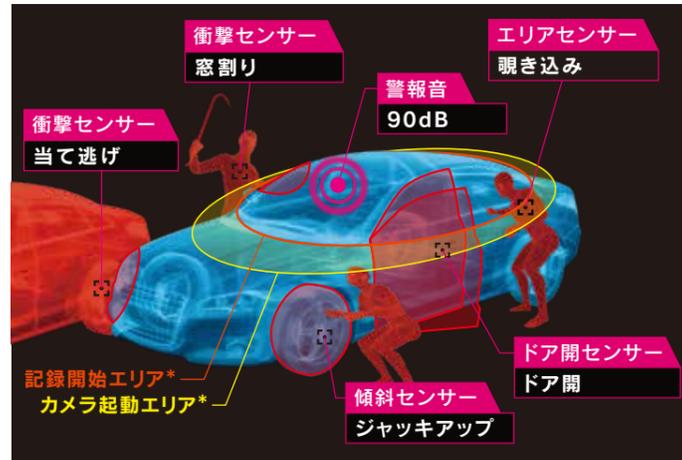
特許技術により 最長約2週間の 駐車監視に対応

特許 第5316995号

車両バッテリーの電源供給により最長約2週間の駐車監視を行います。車両のエンジンOFF後、手動もしくは自動で接近監視モード(駐車監視)に移行します。接近監視モード中は、各種センサーが起動します。

車載監視カメラとは「車上あらし」や「当て逃げ」は、目撃者や防犯カメラの映像がない場合が多く、犯人の特定が困難です。車載監視カメラにより、周囲の状況、車種などが記録でき、犯人の特定に役立ちます。

特許取得 特許 第5316995号
独自のマイクロ波技術によるエリアセンサーの検出により、録画待機が起動する省エネ設計。通常待機時の電力消費を最小限に抑え、長時間の駐車監視を実現します。



*エリアセンサーの検出範囲はイメージです。実際の検出範囲は取付け車両、マイクロ波の感度設定により異なります。

4つのセンサーで駐車監視

エリアセンサー
独自のマイクロ波技術による遠近2段階検出。遠接近時にカメラ起動状態になり、さらに近接近を検出すると記録を開始します。

覗き込み

衝撃センサー
車両への衝撃を検出。記録と同時に警報音*で威嚇します。

当て逃げ

*強衝撃時のみ

傾斜センサー
車両の傾斜を検出。記録と同時に警報音で威嚇します。

ジャッキアップ

ドア開センサー
ドア開を検出。記録と同時に、警報音で威嚇します。

ドア開

大音量サイレン搭載

衝撃(強衝撃)、傾斜、ドア開を検出すると本体内蔵の90dB*の大音量サイレンで警報します。*測定距離: 本体から約1m



キャンセルエリア登録

※特許出願中

車両のエンジンOFF後に接近監視モードに移行させない場所を登録できます。登録した場所(半径50メートル)では接近監視モードに移行しないので、不要な記録を防ぎ、SDカードの消耗軽減に役立ちます。

※最大200件登録可能

駐車中 2つの録画モード

駐車中は、右記の2つの録画モードから選択できます。

常時

エンジンOFF後、一定時間(30分/1時間)の記録を行った後、センサー検出によるイベント記録に移行します。

イベントのみ

各センサーが異常を検出したときのみイベント記録を行います。

ブラウザソフト

記録した映像は、ブラウザソフトで確認できます。映像とともに記録した詳細情報の確認、録画コマ数、センサー感度など各種設定も可能です。



カメラ取付け例

※取扱説明書に従って正しく取付けしてください。※取付け画像はイメージのため、必要な配線を省略しています。ご使用の際は正しく配線を行わないと機能しません。



360°デュアルカメラ搭載

1台で車両の前後・左右・上下を記録。720°全方位記録で、万が一の状況をより確実に記録します。

全方位720°



STARVIS™(スタービス)搭載

STARVIS

ヘッドライト無点灯での映像比較



より鮮明な映像を記録 HDR(ハイダイナミックレンジ)搭載

日中天气のよい時の逆光下や、明暗差が大きいトンネルの入り口、また夜間の撮影時に生じる黒つぶれや白とびを抑え、より鮮明な映像を記録します。



走行中 3つの記録方式

GPS・Gセンサー内蔵

走行中は、下記の3つの記録方式から選択できます。

常時録画

映像記録の開始/終了はエンジンON/OFFに連動。エンジンのON/OFFに連動して自動で記録を開始/終了します。上書きモードがONの場合、SDカードの容量が一杯になると古い映像を上書きして、常に新しい映像を記録し続けます。

イベント記録

G(加速度)センサーでしっかり記録。G(加速度)センサーの衝撃検知、もしくは記録ボタンの操作により、その後一定時間の映像を記録します。

常時+イベント記録

常時録画もしながら、もしもの時はしっかり記録。常時録画とイベント記録を同時に行います。

専用アプリ「S20 Remote」
本体設定をスマートフォンで行えます。

<https://www.yupiteru.co.jp/app/S20/>

対応OS	iOS	10, 11
	Android	5, 6, 7, 8 Google Play対応

※GPS搭載の端末に限る ※2018年10月現在

